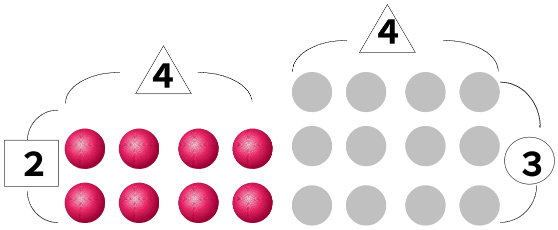
５年　「計算のきまり」　　　　　　　　　　　　名前（　　　　　　　　　　　）

[1] 図を使って ●と● の数を求めます。 ○，△，□に数を入れて，一つの式をつくりましょう。

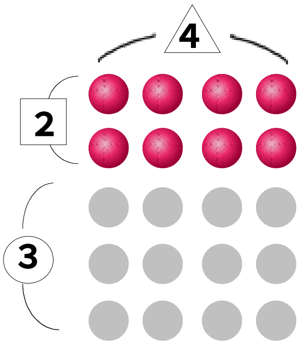
① ● を数えた後に ● を数えて
たすと・・・
式 □×△＋○×△＝ ２０

答え　２０こ



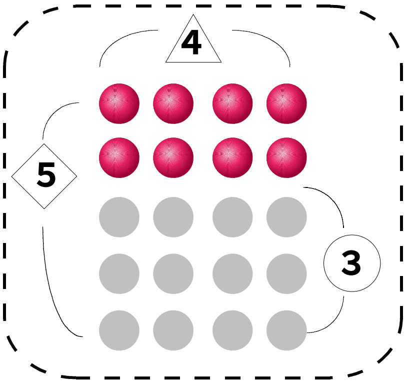
② ● の下に ● を動かして数えます。
まず，たてにならぶ数を考えて，
次に，その横 4 列分をかけると・・・
式
（ □＋○ ）× △ ＝２０

答え
２０こ



きまり　■ × ▲ ＋ ● × ▲ ＝ （ ■ ＋ ● ）× ▲

[2] 右の図を使って，計算で ● の数を求めます。
○，△，◇ に数を入れ，式をつくりましょう。



① 全部の数から ● の数を ひいて考える。
式 ◇ × △ − ○ × △ ＝ 8

答え　８こ

② たてにならぶ数を先に考える。
(◇ − ○) × △ ＝ 8

答え　８こ

どちらも８だから２つの式を等号で結びます。

べつべつにかけてひいても，ひき算を先にして後からかけても答えは同じだね。

きまり　◆ × ▲ − ● × ▲ ＝ （ ◆ − ● ）× ▲

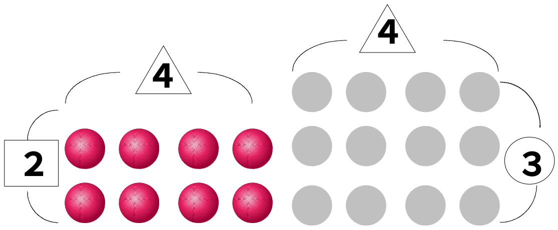
５年　「計算のきまり」　　　　　　　　　　名前（　　　　　　　　）

1　図を使って ● と ● の数を求めます。 ○，△，□に数を入れて，一つの式をつくりましょう。

① ● を数えた後に ● を数えてたすと・・・

式　□2 × △4 ＋ ○3 × △4 ＝ ２０

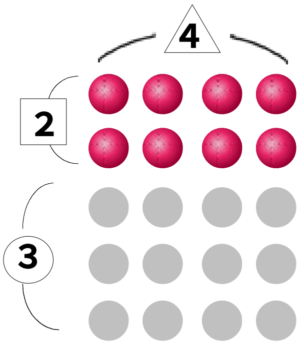
答え　２０こ



② ● の下に ● を動かして数えます。
まず，たてにならぶ数を考えて，
次に，その横 △4 列分をかけると・・・

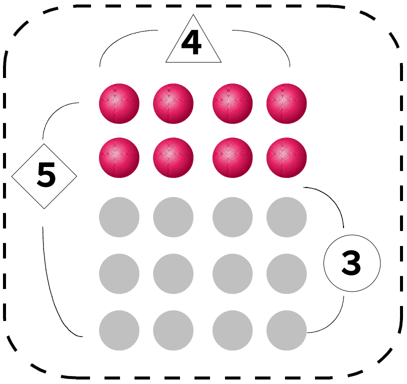
式
（ □2 ＋ ○3 ）× △4 ＝２０

答え
２０こ



きまり　■ × ▲ ＋ ● × ▲ ＝ （ ■ ＋ ● ）× ▲

2　右の図を使って，計算で ● の数を求めます。
○，△，◇ に数を入れ，式をつくりましょう。



① 全部の数から ● の数を ひいて考える。
式　◇5 × △4 − ○3 × △4 ＝ 8

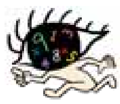
答え　８こ

② たてにならぶ数を先に考える。
（ ◇5 − ○3 ）× △4 ＝ 8

答え　８こ

どちらも８だから２つの式を等号で結びます。

べつべつにかけてひいても，ひき算を先にして後からかけても答えは同じだね。



きまり　◆ × ▲ − ● × ▲ ＝ （ ◆ − ● ）× ▲